

漁場環境保全調査 江津・益田地先

岩本宗昭・井岡 久・山根玲子

漁場環境の悪化が予想される水域について、その現状を把握し、汚染の進行を防止するため、定期的に調査を実施して試料の蓄積を図る。

実施概要

調査地点：益田地先20点（図1）、江津地先20点（図2）

調査項目：水温、透明度、濁度、浮遊物質（SS）、pH、溶存酸素（DO）、COD、
栄養塩類（ PO_4-P 、 SiO_2-Si 、 NH_4-N ）

調査水槽：1、5、10mおよび底層

調査日時：益田地先 平成4年10月2日（干潮～上潮時）、江津地先 平成5年5月27日（上潮時）

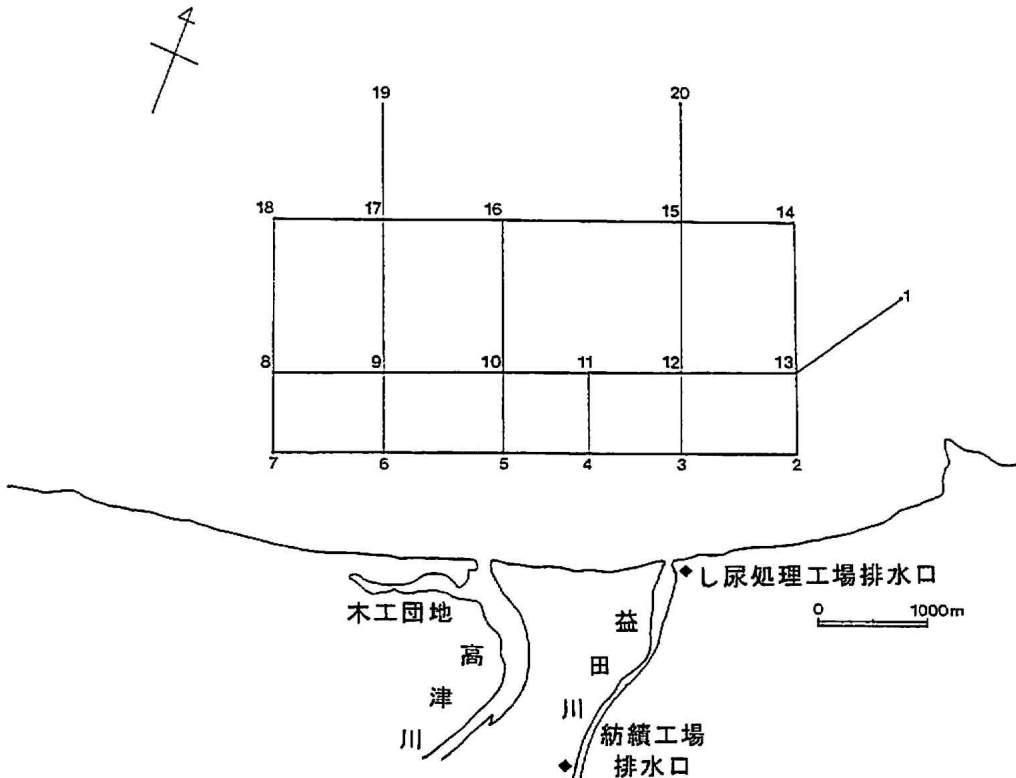


図1 益田地先調査定点配置図

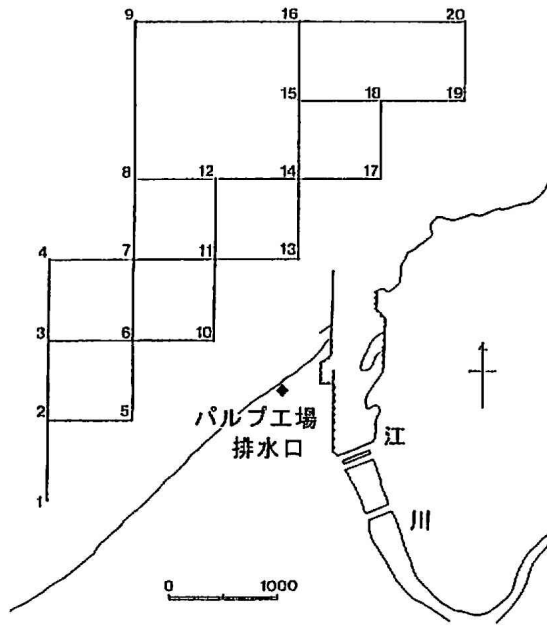


図2 江津地先調査定点配置図

調 査 結 果

各調査定点の水質分析結果は巻末の付表にまとめて示した。表1～2は主要項目の水槽別最大・最小値および平均値である。両地先の調査時期は異なるが、その水質に大きな変化は認められず、いずれの水域も平常値を示した。

表1 益田地先の水質概要

水槽 (m)	区 分	水温 (°C)	塩素量 (%)	浮遊物質 (ppm)	COD (ppm)	NH ₄ -N (μg-at/ℓ)	PO ₄ -P (μg-at/ℓ)	NO ₂ -N+NO ₃ -N (μg-at/ℓ)
1	最小値	22.5	16.010	1.9	0.42	0.30	0.00	0.03
	最大値	25.2	18.422	6.4	1.56	4.88	0.13	3.36
	平均値	23.6	18.000	3.5	0.89	1.66	0.05	0.67
5	最小値	22.3	18.210	1.4	0.20	0.59	0.00	0.02
	最大値	24.4	18.409	6.4	1.81	3.02	0.08	0.90
	平均値	23.3	18.328	3.3	0.86	1.66	0.03	0.27
10	最小値	22.3	18.231	1.8	0.44	0.16	0.00	0.02
	最大値	24.3	18.598	5.4	2.41	3.45	0.10	0.90
	平均値	23.3	18.405	3.1	0.88	1.40	0.04	0.27

表2 江津地先の水質概要

水槽 (m)	区 分	水温 (°C)	塩素量 (%)	浮遊物質 (ppm)	COD (ppm)	NH ₄ -N ($\mu\text{g-at}/\ell$)	PO ₄ -P ($\mu\text{g-at}/\ell$)	NO ₂ -N+NO ₃ -N ($\mu\text{g-at}/\ell$)
1	最小値	18.4	14.802	2.8	0.36	0.00	0.03	0.06
	最大値	19.6	18.786	8.9	2.68	2.70	0.23	6.43
	平均値	18.8	17.687	5.0	1.10	1.20	0.13	1.59
5	最小値	17.9	18.387	2.6	0.34	0.11	0.08	0.01
	最大値	18.3	18.960	8.8	3.00	2.32	0.19	0.22
	平均値	18.2	18.698	3.9	1.15	0.72	0.12	0.10
10	最小値	17.7	18.545	2.3	0.25	0.00	0.07	0.02
	最大値	18.2	19.122	13.6	3.00	2.55	0.54	0.60
	平均値	17.9	18.810	5.4	1.20	0.86	0.17	0.14